

安全衛生基本理念

「人命尊重」は安全衛生活動の基本である。安全意識の高揚と活性化を図り、快適な職場環境を形成することで「労働災害と設備事故」の撲滅を旨とします。併せて「基本に忠実」を実践し、お客様のベストパートナーとして信頼に応えます。

2019年度 安全衛生方針・目標

■安全衛生方針

『安全は人が育てる』を基本とし危険要因の根絶を旨とし全員が参加する安全文化を創出し事故を撲滅します。

■安全衛生目標

ICT活用・安全教育の強化、協力会社との連携強化を推進し、より安全により良い品質を目標に全社一丸となり、安全意識の改革、「相互啓発型」の安全文化を目指す。働き方改革により、ワークライフバランスを実現し社員・作業員の健康増進を図る

◎重点取組事項

1. ICT活用・働き方改革
2. 安全品質管理の強化
3. 羽田安全研修センターの活用強化
4. 重大事故撲滅の徹底

2019年度 東北支店安全衛生計画

スローガン

事故撲滅 ルールと手順を守って安全作業

重点取組事項

ICT活用・安全教育の強化、協力会社との連携強化を推進し、より安全により良い品質を目標に全社一丸となり、安全意識の改革、「相互啓発型」の安全文化を目指す。働き方改革により、ワークライフバランスを実現し社員・作業員の健康増進を図る。

1. ICT活用・働き方改革

- Webカメラ等を用いた見守りサポートの試行
- 安全衛生協会ポータルサイトの運用強化
- キャリアアップシステムの試行
- グリーンサイトの運用強化による現場・協力会社の安全書類作成業務低減
- 有給休暇取得義務化の推進

2. 安全品質管理の強化

- 危険工程に合わせたリニューアル工事安全パトロールの実施
- 安全パトロール委員・社内検査委員の目線合わせ実施
- NTTグループ建築等工事安全品質ガイドラインの推進

3. 羽田安全研修センターの活用強化

- 社員・協力会社作業員の体験型研修参加
- フルハーネス型墜落制止用器具特別教育の実施
- 新メニュー 電力・通信機械室 通信用導帯養生体験の実施
- NACS体験型研修の実施

4. 重大事故撲滅の徹底

- 安全パトロール強化、現場緊張感の醸成
- 現場代理人に対して安全教育の実施

指差し呼称の励行・タッチ&コール励行
安全トレーニングの日 10日
点検の日 16日

平成30年度安全衛生活動結果

施策項目	具体的計画内容	実施結果
1. ICT技術の活用強化	<ul style="list-style-type: none"> ■ 全ES部員が使用できる新日比谷安全管理システムの運用 ■ iPad等を活用したKY動画の継続活用 ■ Zoom、Webカメラによる遠隔パトロールの継続実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・8月より運用を開始して、工事情報登録を行い全現場への展開中である。 ・冷媒管切断作業手順動画、安全帯の正しい使用法の動画を制作し、iPadにて作業前に動画を確認し作業実施を展開中 ・遠隔でのパトロール・作業立会をiPadにて実施しているが、通信機械室等でiPadが持ちにくい状況に鑑み、デスクサイドと現場にて連携し、4週6休の実施に向け継続的に意識向上に努める。 ・社員は100%受診を確認、現場での作業員の検診期限切れに対し再受診を指導。 ・現場運用の16件中6件実施、今後も継続し運用を増やして行く。
2. 働き方改革	<ul style="list-style-type: none"> ■ 現場の週休2日に向けてステップアップ（リフレッシュ休暇取得、タイムマネジメント意識向上） ■ 社員・作業員の一般健康診断受診率100% ■ グリーンサイトの運用強化による現場・協力会社の安全書類作成業務低減 	<ul style="list-style-type: none"> ・現場の週休2日に向けてステップアップ（リフレッシュ休暇取得、タイムマネジメント意識向上） ・デスクサイドと現場にて連携し、4週6休の実施に向け継続的に意識向上に努める。 ・社員は100%受診を確認、現場での作業員の検診期限切れに対し再受診を指導。 ・現場運用の16件中6件実施、今後も継続し運用を増やして行く。
3. 安全品質管理の強化	<ul style="list-style-type: none"> ■ 安全パトロール、社内検査の目線合わせ実施（ES課長が検査する事による品質向上と目線合わせの実施） ■ NTTグループ建築等工事安全品質ガイドラインの推進 	<ul style="list-style-type: none"> ・本店と連携し巡回点検表を改善し運用中。 ・10/15に本店・支店とで現場巡視社内検査目線合わせをES・安全部課長にて実施、平準化を図った。 ・現場へのガイドライン推進を図り、半期ごとに実施状況の確認。
4. 羽田安全研修センターの活用	<ul style="list-style-type: none"> ■ ES部員・協力会社作業員による体験型研修の継続的な参加 ■ NACSの実践、実習研修との連携 ■ VR事故体験研修の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・社員・協力会社作業員が体験型研修に参加（30名参加） ・NACS安全教育委員会が職長に対して体験型研修の実施を2回実施。（協力会社 8社、13名受講） ・社員・協力会社社員、現場でのVR事故体験を実施（89名受講）
5. 重大事故撲滅の徹底	<ul style="list-style-type: none"> ■ 安全パトロール強化、現場緊張感の醸成 ■ 現場代理人に対して安全意識の向上を目的とした安全教育強化 	<ul style="list-style-type: none"> ・安全パトロール165件実施、本社・本店幹部に依るパトロール7件実施 ・社員・協力会社への教育として安全衛生協議会を実施。 ・8/2（仙台）協力会社 22社、23名、社員17名参加 ・8/23（盛岡）協力会社 15社、15名、社員8名参加

総括
昨年度はセキュリティ事故1件、断水事故1件、物損事故の2件を発生させており要因としては、「基本動作の欠如」「確認不足」「コミュニケーション不足」「管理不足」等いずれもやるべきことをきちんとやっていたにもかかわらず発生した事故である。今年度は、過去の経験を生かして再発防止策を徹底して無事故・無災害を目指したい。また、会社訪問を継続実施し、協力会社との対話会を通じて安全・品質管理の更なる前進に努めたい。

2019年度取組施策

施策項目	具体的実施計画内容	計画部門	
1. ICT活用働き方改革	<ul style="list-style-type: none"> ■ Webカメラ等を用いた見守りサポートの試行 <ul style="list-style-type: none"> ・危険工程の現場見守りサポートを行い、事故発生時の抑止力とすると共に、代理人立ち合い業務の低減を図る ■ 安全衛生協会ポータルサイトの運用強化 <ul style="list-style-type: none"> ・ポータルサイトを使用して全店の協力会社との安全・品質の情報共有を行う 活用強化に向けた説明会を実施する ■ キャリアアップシステムの導入（建設技能者情報登録システム） <ul style="list-style-type: none"> ・2019年4月より運用開始した、国土省のキャリアアップシステムを導入して 技能者の待遇改善、確保に役立てていく ■ グリーンサイトの運用強化による現場・協力会社の安全書類作成業務低減 <ul style="list-style-type: none"> ・運用現場の拡大と協力会社の加入促進を行う 	安全品質管理部 ES部	
	<ul style="list-style-type: none"> ■ 有給休暇取得義務化の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・社員及び協力会社へ有給休暇5日取得義務化の推進を行う 		総務部・ES部 安全品質管理部
	2. 安全品質管理の強化	<ul style="list-style-type: none"> ■ 危険工程に合わせたリニューアル工事への安全パトロールの実施 <ul style="list-style-type: none"> ・危険工程に合わせたパトロールを実施し、事故の防止を行う ■ 安全パトロール委員・社内検査委員の目線合わせ実施 <ul style="list-style-type: none"> ・安全・品質向上のため本店・各支店との目線合わせを実施する ■ NTTグループ建築等工事安全品質ガイドラインの推進 <ul style="list-style-type: none"> ・2017年7月より運用開始したガイドラインの実施状況確認、指導を実施する 	安全品質管理部 ES部
		<ul style="list-style-type: none"> ■ 社員・協力会社作業員の体験型研修参加 <ul style="list-style-type: none"> ・安全教育の強化を継続する ■ フルハーネス型墜落制止用器具特別教育の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・2019年2月より法改正による資格制度への対応（社員・作業員への教育） ■ 新メニュー 電力・通信機械室 通信用導帯養生体験の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・重大事故防止のため、社員・作業員への教育 ■ NACS体験型研修の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・NACS職長の安全教育強化 	
4. 重大事故撲滅の徹底	<ul style="list-style-type: none"> ■ 安全パトロール強化、現場緊張感の醸成 <ul style="list-style-type: none"> ・本社・本店・支店幹部による特別パトロールの実施 ・抜き打ちパトロールの実施 ■ 現場代理人に対してコミュニケーション能力の向上を目的とした安全教育の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・現場代理人の当事者研修（全員受講） ・現場代理人のコミュニケーション能力の向上を目的とした研修（全員受講） ・eラーニング研修（年3回）アスベスト、NACS事故防止、誤切断防止 	安全品質管理部 ES部	

2019年度安全衛生計画表

実施部門	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
安全品質管理部 ES部												

年間行事

- | | |
|-----------------------------|-------------------------------|
| 1) 全国交通安全運動 5/11~20、9/21~30 | 5) 全国労働衛生週間 10/1~10/7(9月準備期間) |
| 2) 安全衛生大会 6月(各店で実施) | 6) 火災予防運動 11/9~15、3/1~7 |
| 3) 全国安全週間 7/1~7/7(6月準備期間) | 7) 年末年始災害防止強調期間 12/1~1/15 |
| 4) 電気使用安全月間 8/1~31 | 8) 年度末労働災害防止強調月間 3/1~3/31 |

月間目標

- | | | |
|---------------------|------------------|-------------------------|
| 4月 墜落災害防止 | 8月 感電災害防止 | 12月 歳末無事故・無災害、ケーブル誤切断防止 |
| 5月 交通災害防止 | 9月 建設機械・電動工具災害防止 | 1月 年頭無事故・無災害 |
| 6月 5S運動・漏水事故防止 | 10月 健康管理 | 2月 危険工程の抽出と作業手順書作成 |
| 7月 埋設物・火災事故防止・熱中症予防 | 11月 火災予防 | 3月 年度末労働災害防止 |